

利用者のために

- 1 統計表中の順位は、原則として数値の大きい順につけています。ただし、明らかに数値の小さい方が望ましい項目については、「*」印を付けて数値の小さい順としております。
- 2 統計表の下欄には、算出方法、調査時点、資料出所を表示しています。
- 3 「関連指標」及び「関連グラフ」部分の資料出所は、原則として主指標と同一です。(主指標と異なる場合にのみ出所を掲載しています。)
- 4 資料の中で、「平成 年」とあるのは暦年(1月～12月)、「平成 年度」とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を示しています。
- 5 「人口当たり」「面積当たり」などの人口、面積は、原則としてその年次(年度)の10月1日現在のものを用いています。
- 6 分子と分母は、原則として同一年次(年度)のものを使用していますが、資料の入手状況により、一致していない場合があります。
- 7 統計表の数値は、単位未満を切り捨て、または四捨五入しているため、都道府県(市町村)の積み上げと全国計(県計)が一致しない場合があります。また、同一指標であっても、原資料が異なるため、全国指標と鳥取県指標で「数値」が一致しない場合があります。
- 8 市町村名は、平成17年10月1日に北栄町が誕生して以後の19市町村の名称を使用しています。
- 9 「平均」を採用している指標は、原則として、該当地域の分子の合計、分母の合計を用いて計算してあります。例外的に、数値の合計を、単純に該当する地域の数で割った場合は、「 」印を付け区別しています。(下図を参照)

原則 (例)出生率 等		
県平均 ... (出生数市町村計)	÷	(人口市町村計)
市平均 ... (出生数市部計)	÷	(人口市部計)
郡平均 ... (出生数町村計)	÷	(人口町村計)
例外 (例)平均寿命 等		
県平均 ... 県平均寿命		
市平均 ... (平均寿命市部計)	÷	(市数)
郡平均 ... (平均寿命町村計)	÷	(町村数)

- 10 統計表中の符号は次のとおりです。

「0」、「0.0」 …… 単位未満のもの
「-」 …… 該当数字がないもの、ゼロ
「 」 …… 減少、マイナス